

主催 日本遺伝カウンセリング学会・日本遺伝看護学会
第9回遺伝看護セミナー(Web)

治療法のある希少難病をもつ子どもと家族

ー子どもの病気から遺伝の基礎、移行期医療について学ぶー

後援(順不同・2022/11/22現在)

日本看護協会、日本小児看護学会、日本難病看護学会、日本地域看護学会、日本家族看護学会、日本助産師会、日本公衆衛生看護学会、日本学校保健学会、日本保育学会、日本家族計画協会、日本難病医療ネットワーク学会、日本先天代謝異常学会、日本助産学会

受講料

会員* 3000円

非会員 5000円

*日本遺伝カウンセリング学会
または
日本遺伝看護学会

[日時] ▶▶▶ 2023年2月6日(月)～3月19日(日)

[受付] ▶▶▶ 2022年11月18日(金)10:00
～2023年1月7日(土)12:00

[対象] ▶▶▶ 小児看護/難病看護/遺伝看護に関心ある看護職・
医師等、難病相談員、認定遺伝カウンセラー®,
養護教諭、保育士、教育関係者、医療系学生など
● 日本難病看護学会認定「難病看護師」更新ポイント対象研修

[申込] ▶▶▶ <https://jsgc-form.info/gn2022/>



予定講義(各20-30分の動画) 講師:看護師、医師、養護教諭、教員など

希少難病をもつ子どもと家族のケア 中込さと子(信州大学)
先天代謝異常症について学ぶ 酒井規夫(大阪大学)

希少難病の子どもと家族への支援を考える

・子どもと病気について話す

野間口千香穂(宮崎大学)

・通院治療を受けながら学校生活を送る:看護の立場から

北村千章(清泉女学院大学)

・通院治療を受けながら学校生活を送る:学校教育の現場から

早野真美(大阪教育大学)

李容司(大阪府立箕面支援学校)

・通院治療を受けながら生活する

古藤雄大(大阪青山大学)

・移行期医療の現状と課題

窪田満(国立成育医療研究センター)

難病医療における社会資源

野正佳余(大阪難病医療情報センター)

事例をより理解するために:ポンペ病の概要(症状・治療等)

石垣景子(東京女子医科大学)

トピック

・ ヒト遺伝学の基礎・家系図

渡邊淳(金沢大学)

・ 遺伝看護とは

日本遺伝看護学会実践推進委員会

・ 新生児マススクリーニングの現状

澤田貴彰(熊本大学)

ライブセミナー(2023年3月19日(日)・セミナー申込者限定)

当事者の方のお話(13:30-15:00)・事例検討(午前の部:10:30-12:00または午後の部:16:00-17:30)

ライブセミナーはオンデマンド配信の予定はございません。事例検討は午前・午後ともに同じ事例を検討します。事例検討へのご参加を希望される方は、申込時に午前または午後の部いずれかを選択していただきますが、ご希望に応えられない可能性もございます。

問合せ

第9回遺伝看護セミナー事務局

9th-gn-seminar@slcn.ac.jp

Ver4.20221206